

## 財団の目的と事業・研究の領域

三菱グループにより設立された当財団は、調査・研究活動を通じて高齢社会の保健、医療、福祉などの課題解決をめざし、公益に寄与しています。

### 研究・調査活動

#### 主な研究領域



#### 平成 27 年度の主な研究・調査項目

- 介護 QI によるケアサービスの質の評価研究
- 介護予防事業のエビデンスを蓄積する自治体共同研究
- シルバー人材センターの社会的有用性に関する研究
- うつ予防プログラムの効果検証及び定着普及に関する研究
- 地域高齢者の精神的健康度の予後に関する縦断的研究
- 杉並区健康長寿モニター事業
- 都市高齢者の社会関係周辺部に関する研究
- 中高年者の交流媒体としての電子メールに関する研究
- ICT を活用した高齢期の社会活動継続に関する研究
- 国際保健事業の長期的評価のための調査研究
- 中高年単身者の生活と意識に関する調査

### 普及・広報活動

講演会・シンポジウムなど  
イベント開催

研究論文・研究報告書・  
学会発表

機関誌「ダイヤニュース」・  
「調査報告書」などの発行

社会老年学文献データベース  
「DiaL」の提供

うつ予防プログラム  
「ハッピープログラム」

シニアが楽しむエアロビック  
「ダイヤビック」